

令和2年 第14回委員会会議録

- 1 開催年月日 令和2年8月20日（木）
- 2 開閉会時刻 開会：午前10時30分 閉会：午前11時05分
- 3 場 所 福岡市選挙管理委員室
- 4 出席委員 津田委員長、濱田委員長職務代理者、三原委員、石井委員
- 5 事務局職員 事務局長、選挙課長、庶務係長、選挙係長、書記2名
- 6 傍聴者 なし
- 7 議題
- （1）報告事項
- ① 選挙人名簿から抹消する者の数について
 - ② 在外選挙人名簿登録者数について
- （2）その他
- 次回以降の委員会の開催予定日時
- ・令和2年9月9日（水）午前10時30分
 - ・令和2年9月23日（水）午前10時30分
 - ・令和2年10月5日（月）午前10時30分
- 8 議事次第（○：出席委員、▲：事務局職員）
- （1）報告事項
- 報告事項①と②について、事務局から資料の説明・報告を行った。
- （2）その他
- 次回以降の委員会の開催日時は、資料記載のとおり決定した。
- 【質疑等】
- 選挙による投票方法の違いや参議院議員比例代表選挙での特定枠制度など、日本の選挙制度は、一般の有権者には分かりにくい制度になっているため、分かりやすい制度に変えていく必要があると思う。
 - 記号式投票を導入できない理由は何か。
 - ▲ 条例を定めれば、市の選挙で当日投票に限り導入することができるが、他の選挙や期日前投票、不在者投票と投票方法が異なることとなる。
 - 公職選挙法は複雑になっており、分かりやすい制度になるよう選挙管理委員会として働きかけてみてはどうかと思う。

○ 福岡市が他の自治体を巻き込んで、選挙のあり方について提案をしていくと
いう動きも必要だと思う。